



障害者スポーツ 「挑戦」ネット発信

サイト名は「挑戦者たち」。二宮さんは「パラリンピックの報道は『感動をありがとう』と『面白さや技術掘り下げたい』というものがほとんどで、競技の面白さや戦略、技術への言及が少ない」と指摘。障

障害者スポーツの面白さを伝えたい。金沢市発祥のNPO法人「STAND」が五日、インターネット上にそんなサイトを立ち上げた。プロデューサーはスポーツジャーナリストの二

宮清純さん。オープニング企画として、十二日にカナダ・バンクーバーで開幕する冬季パラリンピック日本代表の新田佳浩主将らのインタビューを掲載している。（村松雅子）

二宮さん パラ五輪代表取材

書者スポーツ独特のスキー選手の新田さん、タイトルや技術なども掘り下げる。伊藤数子STAND副代表理事は「スポーツとしての醍醐味を伝えたい」と話している。

二宮さんが取材したり、今後四回に分けて二宮さんは毎週金曜日に更新。一回目は、三歳の時に左前腕を切断したクロスカントリー

STANDは障害者スポーツを支援してお

りながら、荒井秀樹監督のインタビュー。右腕に頼り、情報サイト「アスリート・ビレッジ」は、全身のバランスを

考えたトレーニングなどをについて語つてお

り、今後四回に分けて二宮さんと写真家の清水一二さんが撮影したパラリンピックの写真もふんだめってきた。

富に使用。サイトの運営費はバナー広告の収益を充てる。

STANDは障害者スポーツを支援してお

りながら、荒井秀樹監督のインタビュー。右腕に頼り、情報サイト「アスリート・ビレッジ」は、全身のバランスを

考えたトレーニングなどをについて語つてお

り、今後四回に分けて二宮さんと写真家の清水一二さんが撮影したパラリンピックの写真もふんだめてきた。

北陸中日新聞

2010年3月6日